

2 京都府の下水道

2-1 下水道事業

(1) 下水道事業のあらましと整備状況

生活環境の改善、公共用水域の水質保全、浸水被害の軽減等を目的として、下水道法に基づき、京都府と各市町が連携しながら市街地における汚水処理施設および雨水対策施設の整備を行っている。

府域においては、まず京都市が昭和5年に事業着手し、昭和9年に吉祥院処理場の運転開始後、昭和14年に鳥羽処理場が完成した。また、北部においても、福知山市と舞鶴市が昭和30年代前半に事業着手し、昭和40年代前半に供用開始した。

京都府の流域下水道事業は、特に都市化の著しい府南部流域において、最初の流域下水道である桂川右岸流域下水道が昭和54年に供用開始し、続いて木津川流域下水道が昭和61年、木津川上流流域下水道と桂川中流流域下水道が平成11年に供用開始した。自然環境に恵まれた北部地域においては、名勝天橋立を中心とした宮津湾周辺地域で宮津湾流域下水道が平成5年に供用開始した。

なお、桂川中流流域下水道については、平成28年4月1日付けで南丹市に移管している。

京都府が事業主体の流域下水道と合わせ、市町が事業主体の公共下水道が15市8町で供用しており、その処理人口は府内人口の95.8%にあたる約235万人(令和7年度末)に及ぶ。

また、雨水対策としては、平成7年度から京都府が「いろは呑龍トンネル」の事業に着手し、平成13年度に一部供用開始、平成23年度には北幹線が供用開始し、乙訓地域の浸水被害の軽減に威力を発揮しており、令和3年度には、南幹線・呑龍ポンプ場が供用開始した。令和5年度末には調整池も供用を開始し貯留能力が増強した。現在、引き続き接続施設の整備を進めている。

(2) 下水道のしくみ

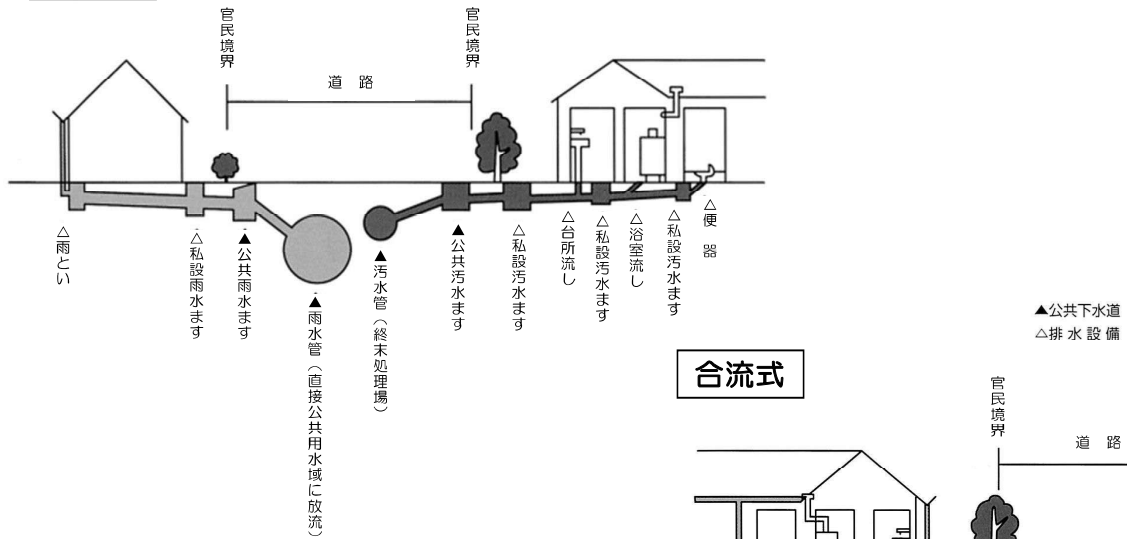
下水道の施設は、管渠・ポンプ場・処理場から構成されている。

家庭の台所・トイレ・風呂や工場等の事業所から排出される汚水は、各家庭や事業所の排水設備から汚水ますに流れ込み、道路下に埋設された管渠を通じて処理場へ流入し、処理場で処理された後、河川等に放流されている。雨水の場合は、雨水ますを経て管渠に流れ込み、河川等に放流されているが、貯留管等の貯留施設に一時的に貯留するものもある。

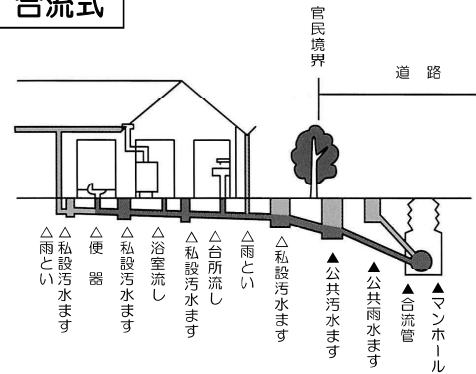
下水の排除方式としては、汚水と雨水を別々の管渠系統で排除する分流式、汚水と雨水を同一の管渠系統で排除する合流式がある。京都府内では、京都市や福知山市などでは合流式もあるが、その他市町では分流式となっている。

下水の排除方式

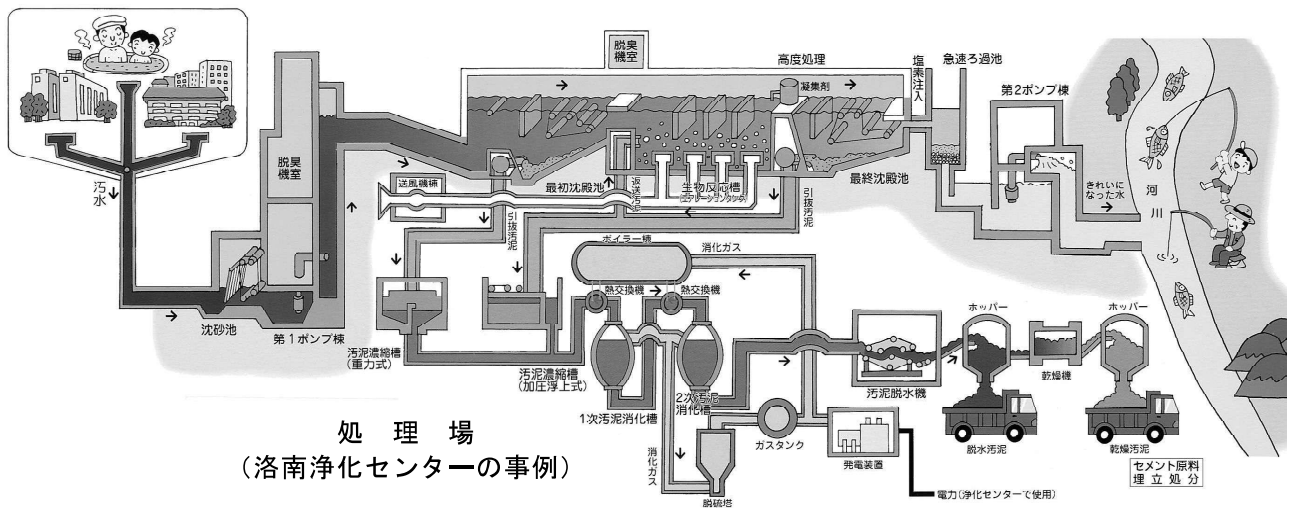
分流式



合流式



汚水処理のしくみ



(3) 下水道普及率

(令和7年度末)

市町名	行政人口(A) (人)	処理人口(B) (人)	接続人口(C) (人)	処理面積 (ha)	普及率(B/A)	接続率(C/B)
京都府計	2,447,771	2,346,046	2,284,807	37,224	95.8%	97.4%
京都府計(京都市を除く)	1,083,000	987,946	933,907	21,566	91.2%	94.5%
京都市	1,364,771	1,358,100	1,350,900	15,658	99.5%	99.5%
福知山市	73,447	63,455	62,820	2,379	86.4%	99.0%
舞鶴市	72,982	67,503	63,446	2,328	92.5%	94.0%
綾部市	30,409	16,468	14,076	483	54.2%	85.5%
宇治市	177,742	175,137	159,499	1,984	98.5%	91.1%
宮津市	15,480	11,373	10,045	476	73.5%	88.3%
亀岡市	85,528	74,562	72,480	1,359	87.2%	97.2%
城陽市	72,524	72,217	68,809	938	99.6%	95.3%
向日市	55,725	55,725	55,509	673	100.0%	99.6%
長岡京市	81,856	81,758	81,313	978	99.9%	99.5%
八幡市	67,918	67,870	67,317	1,152	99.9%	99.2%
京田辺市	71,569	70,732	68,896	1,226	98.8%	97.4%
京丹後市	48,741	30,242	20,316	1,478	62.0%	67.2%
南丹市	28,878	21,953	20,534	930	76.0%	93.5%
木津川市	78,734	74,117	70,789	1,658	94.1%	95.5%
大山崎町	16,471	16,464	16,430	288	99.9%	99.8%
久御山町	15,012	14,987	14,351	627	99.8%	95.8%
井手町	6,771	6,751	6,205	212	99.7%	91.9%
宇治田原町	8,524	7,577	6,272	368	88.9%	82.8%
和束町	3,246	1,995	1,549	99	61.5%	77.6%
精華町	35,554	35,407	34,329	877	99.6%	97.0%
京丹波町	12,002	3,866	3,590	252	32.2%	92.9%
与謝野町	18,748	17,787	15,332	801	94.9%	86.2%

桂川右岸流域下水道の普及率

(令和7年度末)

市町名	計画区域内 人口(A) (人)	処理人口(B) (人)	接続人口(C) (人)	処理面積 (ha)	普及率(B/A)	接続率(C/B)
合計	349,223	347,847	346,008	4,229	99.6%	99.5%
京都市	195,200	193,900	192,756	2,290	99.3%	99.4%
向日市	55,725	55,725	55,509	673	100.0%	99.6%
長岡京市	81,827	81,758	81,313	978	99.9%	99.5%
大山崎町	16,471	16,464	16,430	288	99.9%	99.8%

木津川流域下水道の普及率

(令和7年度末)

市町名	計画区域内 人口(A) (人)	処理人口(B) (人)	接続人口(C) (人)	処理面積 (ha)	普及率(B/A)	接続率(C/B)
合計	367,476	364,955	342,185	5,761	99.3%	93.8%
京都市	26,100	26,100	25,573	234	100.0%	98.0%
宇治市	113,013	111,776	97,768	1,301	98.9%	87.5%
城陽市	72,433	72,217	68,809	938	99.7%	95.3%
八幡市	56,191	56,152	55,607	1,034	99.9%	99.0%
京田辺市	71,049	70,732	68,896	1,226	99.6%	97.4%
木津川市	7,540	6,853	5,589	200	90.9%	81.6%
久御山町	14,394	14,374	13,738	616	99.9%	95.6%
井手町	6,756	6,751	6,205	212	99.9%	91.9%

宮津湾流域下水道の普及率

(令和7年度末)

市町名	計画区域内 人口(A) (人)	処理人口(B) (人)	接続人口(C) (人)	処理面積 (ha)	普及率(B/A)	接続率(C/B)
合計	29,404	29,160	25,377	1,277	99.2%	87.0%
宮津市	11,541	11,373	10,045	476	98.5%	88.3%
与謝野町	17,863	17,787	15,332	801	99.6%	86.2%

木津川上流流域下水道の普及率

(令和7年度末)

市町名	計画区域内 人口(A) (人)	処理人口(B) (人)	接続人口(C) (人)	処理面積 (ha)	普及率(B/A)	接続率(C/B)
合計	94,416	92,500	89,621	2,092	98.0%	96.9%
木津川市	58,862	57,093	55,292	1,215	97.0%	96.8%
精華町	35,554	35,407	34,329	877	99.6%	97.0%

京都府流域下水道の普及率

(令和7年度末)

市町名	計画区域内 人口(A) (人)	処理人口(B) (人)	接続人口(C) (人)	処理面積 (ha)	普及率(B/A)	接続率(C/B)
京都府	840,519	834,462	803,191	13,359	99.3%	96.3%

(4) 下水道普及率の推移

